

年 月 日

松浦市農業委員会会長 殿
(都道府県知事)

当事者

<譲渡人>

住所 松浦市〇〇〇町〇〇免200番地

氏名 松浦太郎

<譲受人>

住所 松浦市〇〇〇町〇〇免100番地

氏名 松浦松之助

下記農地(採草放牧地)について { 所有権
賃借権
使用貸借による権利
その他使用収益権 () } を { 設定(期間 年間)
移転 }

したいので、農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。(該当する内容に○を付してください。)

記

1 当事者の氏名等

申請者	氏名	年齢	職業	住所	国籍等	在留資格又は特別永住者
譲渡人	松浦太郎	60	農業	松浦市〇〇〇町〇〇免200番地		
譲受人	松浦松之助	50	農業兼会社員	松浦市〇〇〇町〇〇免100番地	日本	

2 許可を受けようとする土地の所在等 (土地の登記事項証明書を添付してください。)

所在・地番	地目		面積(m ²)	対価、賃料等の額(円) (10a当たりの額)	所有者の氏名又は名称 現所有者の氏名又は名称(登記簿と異なる場合)	所有権以外の使用収益権が設定されている場合	
	登記簿	現況				権利の種類 内容	権利者の氏名又は名称
松浦市〇〇町〇免 字△△△631番	畑	畑	500 m ²	100,000 (200,000)			

3 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容

例1: 許可が有り次第所有権を移転する。 売買。
例2: 令和〇〇年〇〇月〇〇日に所有権を移転する。 贈与。

(記載要領)

- 1 法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載し、定款又は寄付行為の写しを添付（独立行政法人及び地方公共団体を除く。）してください。
- 2 国籍等は、住民基本台帳法（昭和42年法律第81号）第30条の45に規定する国籍等（日本国籍の場合は、「日本」）を記載するとともに、中長期在留者にあつては在留資格、特別永住者にあつては、その旨を併せて記載してください。法人にあつては、その設立に当たって準拠した法令を制定した国（内国法人の場合は、「日本」）を記載してください。
- 3 競売、民事調停等による単独行為での権利の設定又は移転である場合は、当該競売、民事調停等を証する書面を添付してください。
- 4 記の3は、権利を設定又は移転しようとする時期、土地の引渡しを受けようとする時期、契約期間等を記載してください。また、水田裏作の目的に供するための権利を設定しようとする場合は、水田裏作として耕作する期間の始期及び終期並びに当該水田の表作及び裏作の作付に係る事業の概要を併せて記載してください。

農地法第3条の規定による許可申請書（別添）

I 一般申請記載事項

<農地法第3条第2項第1号関係>

1-1 権利を取得しようとする者又はその世帯員等が所有権等を有する農地及び採草放牧地の利用の状況

所有地		農地面積 (m ²)	田	畑	樹園地	採草放牧地面積 (m ²)
	自作地	14,078	8,102	5,976		
	貸付地					
		所在・地番	地目		面積 (m ²)	状況・理由
			登記簿	現況		
	非耕作地					

所有地以外の土地		農地面積 (m ²)	田	畑	樹園地	採草放牧地面積 (m ²)
	借入地					
	貸付地					
		所在・地番	地目		面積 (m ²)	状況・理由
			登記簿	現況		
	非耕作地					

1-2 権利を取得しようとする者又はその世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数等の状況

(1) 作付(予定)作物、作物別の作付面積

	田	畑		樹園地			採草放牧地
作付(予定)作物	水稻	草地					
権利取得後の面積(m ²)	8,102	5,976					

(2) 大農機具又は家畜

数量 \ 種類	トラクター	田植機	コンバイン		
確保しているもの 所有 リース	1台 (所有)	1台 (所有)	1台 (所有)		
導入予定のもの 所有 リース 〔資金繰りについて〕					

(3) 農作業に従事する者

- ① 権利を取得しようとする者が個人である場合には、その者の農作業経験等の状況
農作業暦 30年、農業技術修学暦 年、その他 ()

② 世帯員等その他常時雇用している労働力(人)	現在: 1人 (農作業経験の状況: 年)
	増員予定: (農作業経験の状況:)
③ 臨時雇用労働力(年間延人数)	現在: (農作業経験の状況:)
	増員予定: (農作業経験の状況:)

- ④ ①～③の者の住所地、拠点となる場所等から権利を設定又は移転しようとする土地までの平均距離又は時間 10分・5km

<農地法第3条第2項第4号関係> (権利を取得しようとする者が個人である場合のみ記載してください。)

4 権利を取得しようとする者又はその世帯員等のその行う耕作又は養畜の事業に必要な農作業への従事状況

(「世帯員等」とは、住居及び生計を一にする親族並びに当該親族の行う耕作又は養畜の事業に従事するその他の2親等内の親族をいいます。)

農作業に従事する者の氏名	年齢	主たる職業	権利取得者との関係 (本人又は世帯員等)	農作業への年間従事日数	備考
松浦 松之助	50	農業兼会社員	本人	150日	

<農地法第3条第2項第6号関係>

7 周辺地域との関係

権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養畜の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼすことが見込まれる影響を以下に記載してください。

(例えば、集落営農や経営体への集積等の取組への支障、農薬の使用方法の違いによる耕作又は養畜の事業への支障等について記載してください。)

なし

(別紙1)

譲渡人

1	住所							
	氏名	印	年齢		職業		持分	
2	住所							
	氏名	印	年齢		職業		持分	
3	住所							
	氏名	印	年齢		職業		持分	
4	住所							
	氏名	印	年齢		職業		持分	
5	住所							
	氏名	印	年齢		職業		持分	
6	住所							
	氏名	印	年齢		職業		持分	
7	住所							
	氏名	印	年齢		職業		持分	
8	住所							
	氏名	印	年齢		職業		持分	
9	住所							
	氏名	印	年齢		職業		持分	
10	住所							
	氏名	印	年齢		職業		持分	

